



2021年3月23日

各位

会社名 久光製薬株式会社  
代表者名 代表取締役社長 中富 一榮  
(コード番号:4530 東京、名古屋、福岡)  
問合せ先 常務取締役執行役員  
広報・IR担当 高尾 信一郎  
(TEL 03-5293-1732)

**経皮吸収型 非ステロイド性疼痛治療剤「ジクトル®テープ」(開発コード:HP-3150)の  
がん疼痛に関する国内製造販売承認取得のお知らせ**

久光製薬株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、代表取締役社長:中富一榮、以下「久光製薬」)は、経皮吸収型 非ステロイド性疼痛治療剤「ジクトル®テープ」(開発コード:HP-3150、一般名:ジクロフェナクナトリウム、以下「本剤」)のがん疼痛に関する国内製造販売承認を本日付で取得しましたので、お知らせします。

本剤は、久光製薬の TDDS (Transdermal Drug Delivery System: 経皮薬物送達システム) 技術を用いて開発した全身性の経皮吸収型製剤であり、がん疼痛患者を対象とした臨床試験において、有効性および安全性が確認されました。

本邦でがん疼痛の効能を有する非ステロイド性抗炎症薬(以下「NSAIDs」)は注射剤のみであり、本剤は、NSAIDs を含有する経皮吸収型製剤として、本邦初のがん疼痛治療剤となります。

本剤は、1日1回の経皮投与で薬物が消化管を経由せずに直接全身の血液中に移行し、24時間安定した血中薬物濃度を維持することで効果の持続が期待できます。また、嚥下困難な患者さんにも投与可能であり、患者さんの服薬状況が家族および介護者にも目視で確認することができます。

本承認により、本剤が、本邦初のがん疼痛患者へ使用可能な NSAIDs を含有する経皮吸収型製剤として、がん疼痛治療の新たな選択肢となることを期待しています。

久光製薬は、本剤の適切な情報提供を通じて、がん疼痛患者さんのクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献してまいります。

以上

※参考

販売名	ジクトル <sup>®</sup> テープ 75mg(ZICTHORU <sup>®</sup> Tapes 75mg)
一般名	ジクロフェナクナトリウム
効能・効果	各種がんにおける鎮痛
用法・用量	通常、成人に対し、1日1回、2枚(ジクロフェナクナトリウムとして150mg)を胸部、腹部、上腕部、背部、腰部又は大腿部に貼付し、1日(約24時間)毎に貼り替える。なお、症状や状態により1日3枚(ジクロフェナクナトリウムとして225mg)に増量できる。
製剤の大きさ	70cm <sup>2</sup> (7cm x 10cm)

【本件に関するお問い合わせ先】

〒100-6330 東京都千代田区丸の内二丁目4番1号

久光製薬株式会社 広報・IR室

TEL:03-5293-1732